



羅針盤27

伊豆市立中伊豆中学校
進路だより 第27号
R 2. 2. 21発行
進路担当 山崎

★ 公立高入試 志願者数・倍率発表 ★

昨日、静岡県教育委員会から公立高校入学者選抜の志願状況が発表されました。本校生徒に関係する高校は、以下のとおりです。

高校名	学科名	募集定員 ※裁量枠などの募集定員は、全体の内数 (人)	志願者数 (人)	志願倍率 (倍)
伊豆総合	工業	80	48	0.60
		裁量枠Ⅰ(部活動) 23%程度 19程度 裁量枠Ⅱ(全員対象) 20%程度 16程度	9 —	0.47 —
	総合	120	86	0.72
		裁量枠Ⅰ(部活動) 20%程度 24程度 裁量枠Ⅱ(全員対象) 20%程度 24程度	15 —	0.63 —
伊豆総合 土肥分校	普通	35	8	0.23
		長期欠席生徒選抜 若干名	4	—
		裁量枠Ⅰ(部活動) 25%程度 9程度	0	0.00
		裁量枠Ⅱ(全員対象) 25%程度 9程度	—	—
韮山	普通	240	257	1.07
	理数	40	70	1.75
		裁量枠Ⅱ(全員対象) 50%程度 20程度	—	—
伊豆中央	普通	200	185	0.93
		裁量枠Ⅰ(部活動) 12%程度 24程度	28	1.17
		裁量枠Ⅱ(全員対象) 25%程度 50程度	—	—
田方農業	生産科学・ 園芸デザイン	80	87	1.09
		裁量枠Ⅰ(部活動) 15%程度 12程度	15	1.25
		裁量枠Ⅱ(農業後継者) 5%程度 4程度	5	1.25
		裁量枠Ⅲ(全員対象) 25%程度 20程度	—	—
	動物科学	40	60	1.50
		裁量枠Ⅰ(部活動) 15%程度 6程度	6	1.00
		裁量枠Ⅱ(農業後継者) 5%程度 2程度	0	0.00
		裁量枠Ⅲ(全員対象) 25%程度 10程度	—	—
	食品科学・ ライフデザイン	80	86	1.08
		裁量枠Ⅰ(部活動) 15%程度 12程度 裁量枠Ⅱ(全員対象) 25%程度 20程度	10 —	0.83 —
三島南	普通	200	216	1.08
		海外帰国生徒選抜 若干名	0	—
		裁量枠Ⅰ(部活動) 19%程度 38程度	46	1.21
		裁量枠Ⅱ(全員対象) 15%程度 30程度	—	—
三島北	普通	280	372	1.33
		裁量枠Ⅰ(部活動) 13%程度 37程度	50	1.35
		裁量枠Ⅱ(全員対象) 17%程度 48程度	—	—
清水桜が丘	普通	160	170	1.06
		海外帰国生徒選抜 若干名	0	—
		裁量枠Ⅰ(部活動) 15%程度 24程度	30	1.25
		裁量枠Ⅱ(全員対象) 30%程度 48程度	—	—
	商業	120	134	1.12
		裁量枠Ⅰ(部活動) 35%程度 42程度 裁量枠Ⅱ(全員対象) 15%程度 18程度	60 —	1.43 —

< 志願変更はすぐに連絡してください >

志願変更する場合は、早急に保護者の方が担任(または3年部職員)に電話で連絡してください。志願先を変更する場合は、新しく入学願書を書きます。(志願変更では、県収入証紙を改めて購入する必要はありません。) 志願変更受付日まであまり日がありませんので、連絡や書類の提出はお早めをお願いします。

< 志願変更の流れ >

- ★ 2月20～21日 … 志願変更希望者(の保護者)は担任に連絡。担任から新しい願書をもらい、記入し提出(収入証紙は不要)。
中学校(担任・進路担当)は、志願変更に伴う書類を作成する。
- ☆ 2月21～25日 … 中学校は、旧志願先高校へ行き、変更手续を行う。
- ☆ 2月26～27日正午 … 志願変更受付
中学校は、新志願先高校へ行き、変更手续を行う。

< 1・2年生へ > 志願倍率って何？

高校入試に使われる「志願倍率」。意味が分からないという人もいるでしょう。「志願倍率」とは、定員に対して受検者が何倍か、ということです。

例えば、定員100人の高校に、受検者が90人の場合は「0.9倍」になります。受検者が100人の場合は「1.0倍」。受検者が150人の場合は「1.5倍」ですね。受検者が多くなれば倍率の数字も大きくなる。つまり、合格が難しくなる、ということです。

1・2年の皆さんも、このような数字を参考にしながら、自分の希望する学校の情報を見てはどうでしょうか？

朝日新聞「折々のことば」から (2016.9.7)

あの子は魚と絵が好きだからそれでいいんです。

さかなクンの母親

さかなクンは、小学生の頃友達の書いた落書きに興味を持ち、図書室で調べてその落書きが「タコ」と知ります。夕食のたびにタコ料理をねだり、水族館で水槽にかじりつき、魚屋では魚をまるごと1匹買ってもらう。それを観察して絵に描く。さかなクンのお母さんは、その絵を見て「すごい！飛び出して泳ぎ出しそう」と叫んでさかなクンと感動を共有します。あるとき、担任の先生から「好きなことだけでなく、もっと勉強を……」と言われたときの返答が上の言葉です。

でも、さかなクンのお母さんは、無責任にほったらかしているのではなく、子供と一緒に「魚と絵」を楽しみ、感動し、子供を認めています。さかなクンは、「お母さんに認めてもらえている」という安心感の中で、ますます自分の長所を伸ばしていきます。

「すてきなところを認め合い一緒に感動できる家族」。これが子供の個性を輝かせる一つのポイントかもしれません。